

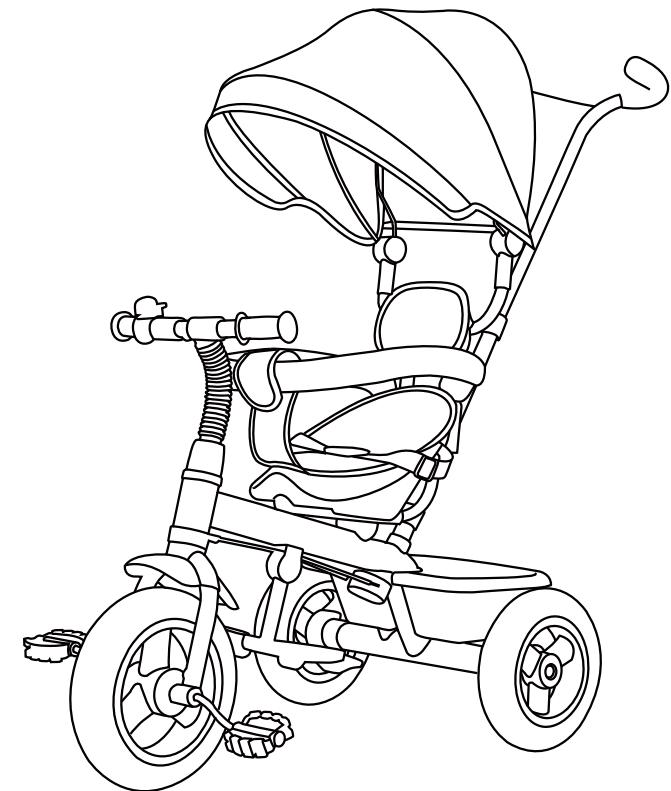
コゴットミニエアー

COGOT MINI AIR

-取扱い・組立説明書-

大切なお子様のために正しくお使いください。

Neb:oの三輪車



対象年齢
1.5-5歳

耐荷重 25 kg

Neb:o

株式会社中塚小児車工業所

〒670-0043 兵庫県姫路市小姓町92
TEL 079-298-2279

この度はNeb:oの三輪車をお買い上げいただきありがとうございます。
安全に正しく使用していただくためにこの説明書を必ずお読みください。
また、この説明書をいつでも参照できるよう大切に保管してください。

⚠警告

守らないと身体に関する危険がおこる可能性があります

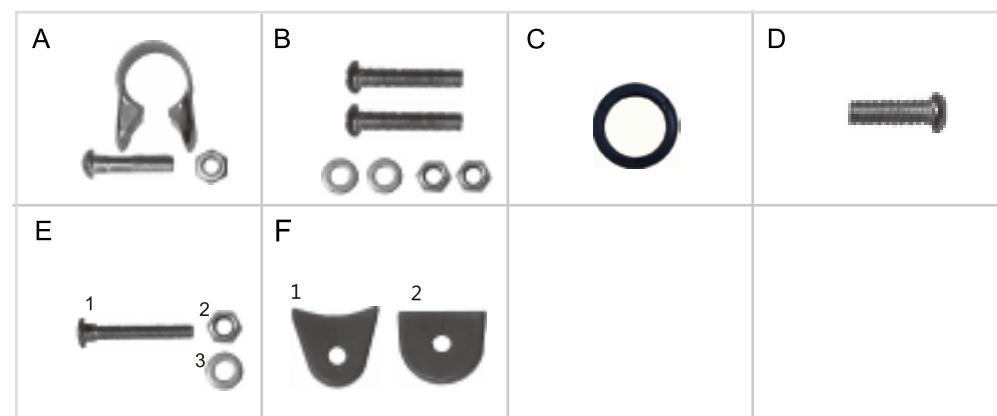
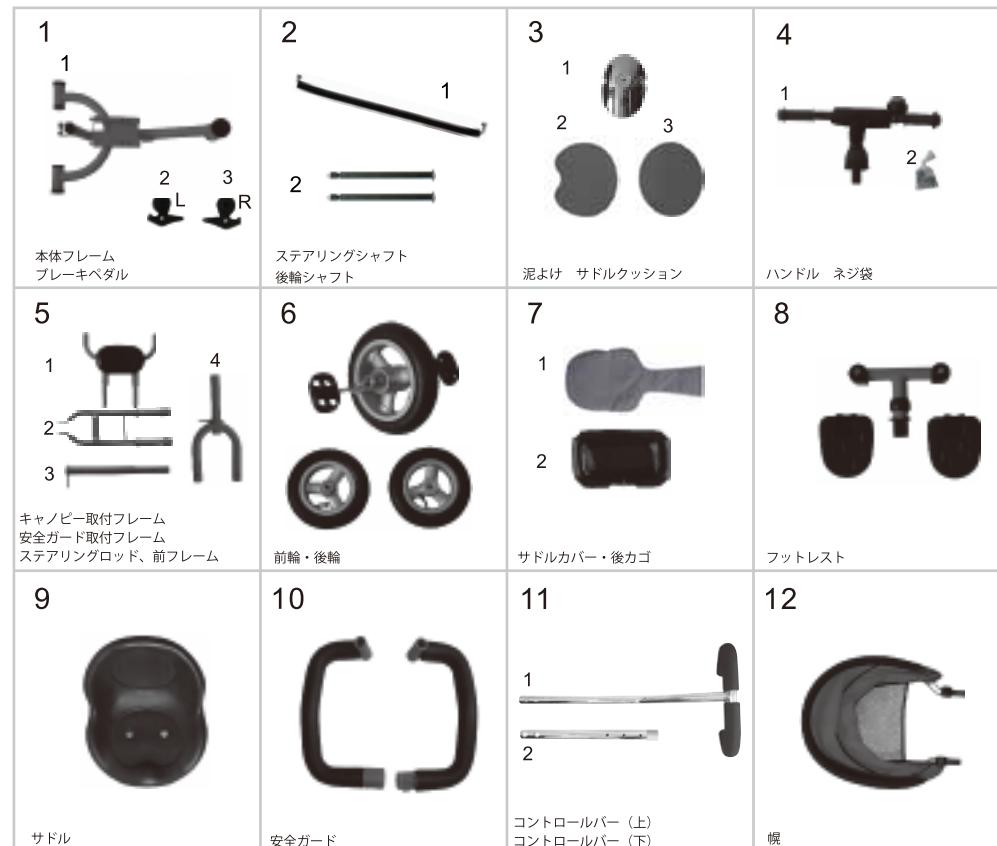
- 保護者が使用上の注意を指導し、初めて乗るお子様は保護者の下で遊ばせてください。
- コントロールバーの操作は必ず保護者が行い、幼児の足が巻き込まれないよう十分に注意してください。
- 坂道での使用は避けてください。
- 交通の頻繁な道路、車両交通の多い場所では使用しないでください。
- お子様がサドルに立ち上がらないように注意してください。
- 地面およびペダル、ステップに確実にお子様の足がつくことを確認してから使用してください。
- 2人乗りなど危ない乗り方はしないでください。
- 車輪の周囲や回転部分には手や足を入れないよう注意してください。
- コントロールバーとフットステップは自走できない幼児のための補助具です。自走できるようになりましたら必ず外してください。
- コントロールバーに過度の過重をかけたり、急な操作を行ったりしないでください。
- 後力ゴにお子様を乗せたり、重いものを入れないでください。破損の恐れがあり大変危険です。
- 小さな部品があり、誤飲の恐れがありますので、組立てや部品の取り外しの際はお子様がそばにいない環境で行ってください。
- 用途以外に使用しないでください。

⚠注意

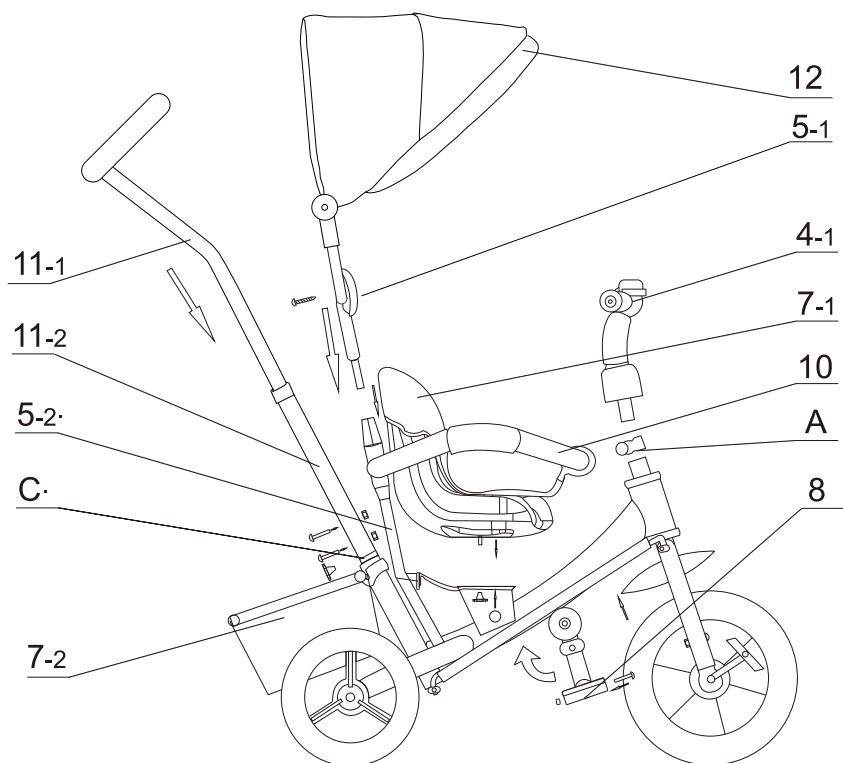
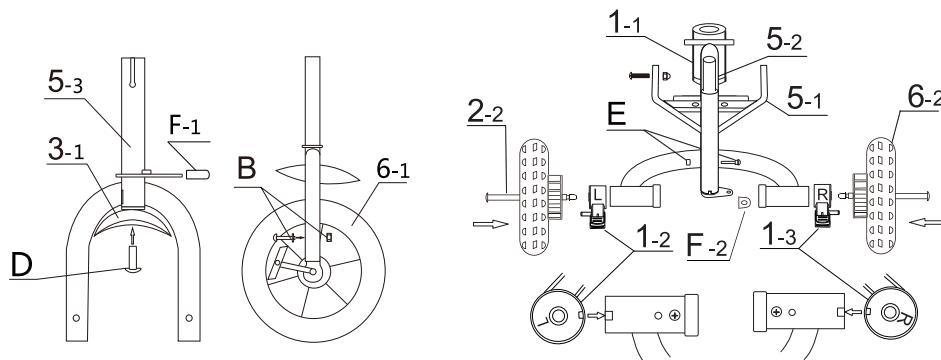
守らないと財物や商品本体に破損がおこる可能性があります

- 使用前には必ず点検を行い、故障・破損など無いか確認してください。
故障・破損したまま使用しないでください。
- タイヤの空気圧を確認し、適切な空気圧の状態でご使用ください。
- 長い間使用することにより、ネジがゆるんできます。点検の際に締めなおしてください。
- 屋外で保管される際はカバーをかけるなど直射日光をさけ、雨ざらしにならないよう注意してください、退色や劣化を早める恐れがあります。
- 火気のあるところ、高温の場所には近づけないでください。
- 砂場、砂利道、水たまりなどで使用しないでください。
- 対象年齢、最大耐荷重を守り、安全に楽しくご使用ください。

組立前に部品内容を確認してください



部品展開図



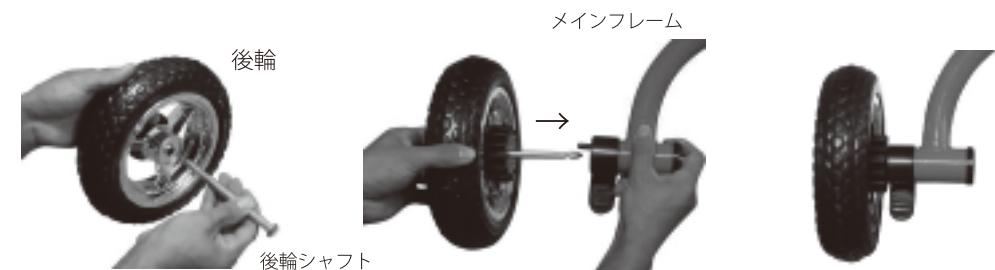
組み立て方法

●前輪を取り付けます。



1. 前フレーム前輪取付パイプに前輪を差し込みます。
2. 前輪固定用ネジ (B) で前フレームに固定します。

●後輪を取り付けます。



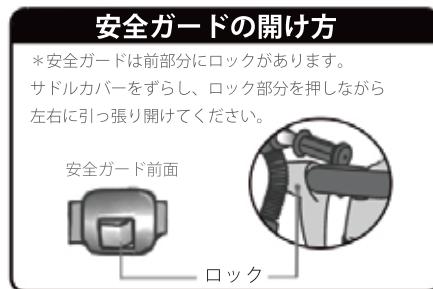
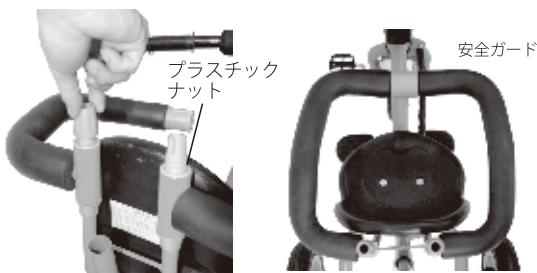
1. 後輪シャフトを後輪の外枠から差し込みます。
2. 後輪シャフトを差し込んだ後輪をメインフレームに押し込みます。
後輪を回しながら奥までしっかりと押し込みしっかりととはまっている事を確認して下さい。

*後輪がしっかりととはまらない場合はメインフレームの差し込み部とブレーキペダルがブレーキ解除位置になっているか確認して下さい。

組み立て方法

組み立て方法

●安全バーを取り付けます。

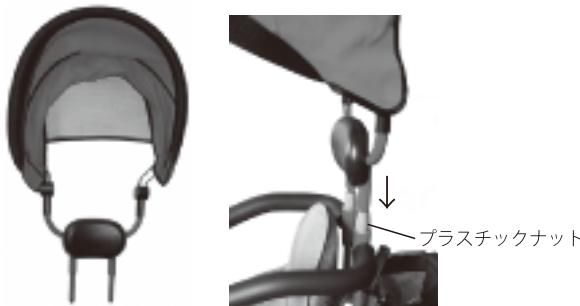


1. 安全ガード取付フレーム上部のプラスチックナットを外し、安全ガードを差し込み
プラスチックナットをきつく締めます。

△注意 安全ガードは左右のパーツに分かれており、アーチ部分が正面になります。

2. 左右の安全ガードを取り付けたら安全ガードを閉じてロックします。

●幌を取り付けます。



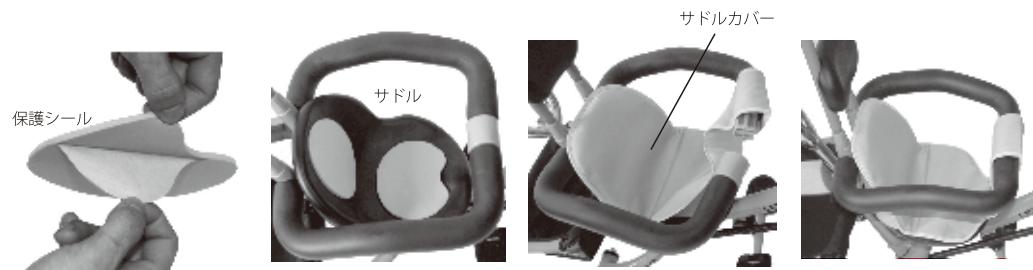
安全ガード取付フレーム上端のプラスチックパイプ内に差し込み、プラスチックナットを
きつく締め固定します。

●後力ゴを取り付けます。



1. 後力ゴのネジをゆるめ、メインフレームの後力ゴ固定台に差し込みます。
2. ネジをきつく締め後力ゴを固定します。

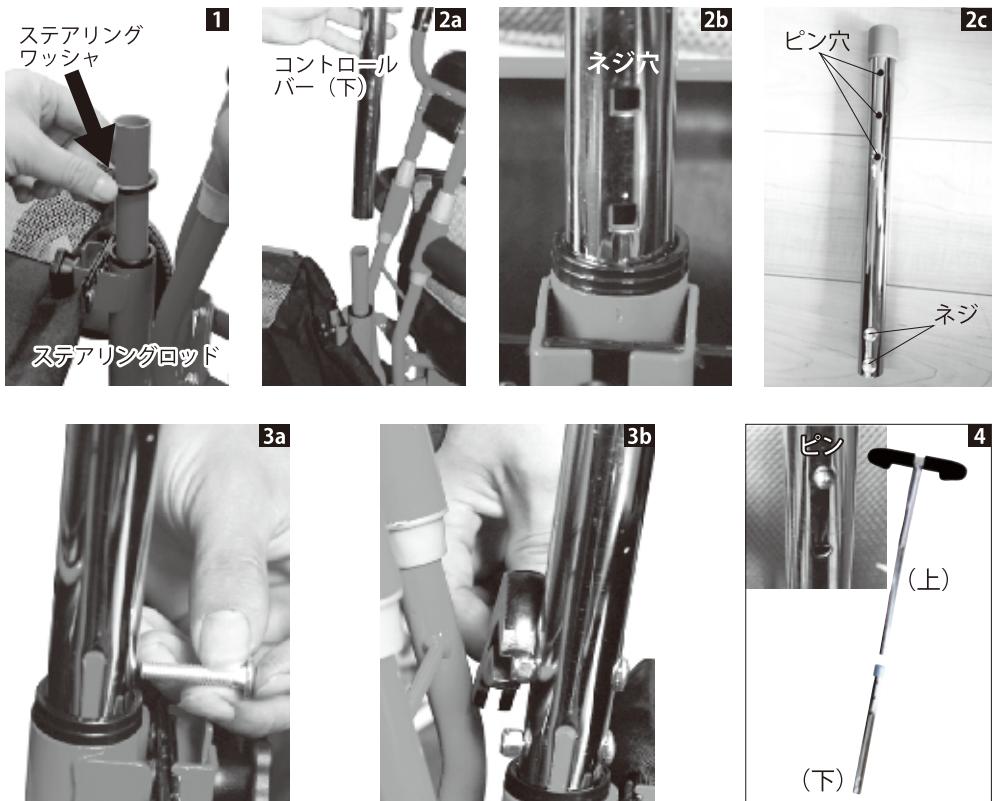
●サドルクッションとサドルカバーの取り付け



1. サドルクッションの保護シールをはがしサドルの対応位置に貼ります。
2. サドルカバーを背もたれ側からかぶせ、もう片方を安全ガードのロック部に通し、
安全ガードをロックします。

組み立て方法

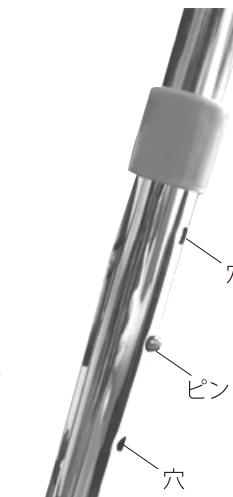
●コントロールバーの取り付け



1. ステアリングワッシャ (C) をステアリングロッドに装着します。
2. コントロールバー (下) の下側のネジナットをゆるめ、コントロールバー (下) をステアリングロッドに差し込みネジ穴の位置を合わせます。
この時、コントロールバー (下) の上部のピン穴が背面にくるように合わせます(図 2c)。
3. ネジをネジ穴に差し込み、反対側からナットを取付けてレンチでしっかりと固定します。
4. コントロールバー (上) をコントロールバー (下) に差し込み、穴からピンを出します。
5. しっかりと上下のコントロールバーが固定されている事を確認して下さい。

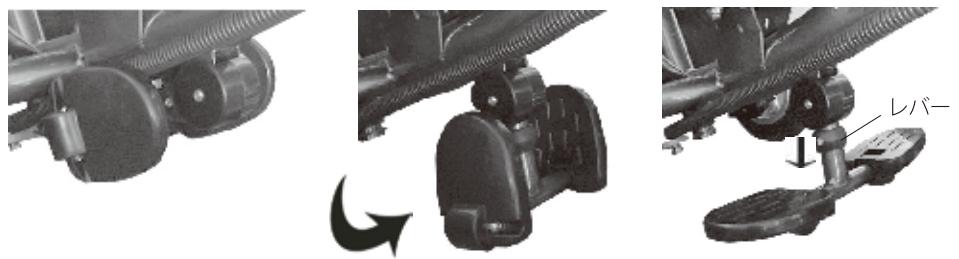
各部の操作方法

コントロールバーの高さ調節



- 1 コントロールバー (下) のピンを押し込み高さを変えます。
※ 3段階で調節が可能です。
- 2 変更したい高さに合わせピンを出したら上下に動かし、しっかりと固定されていることを確認します。

フットレストの操作方法



※力ずくでフットレストを操作すると壊れる原因になります。

1. フットレストにあるレバー部分を下にスライドさせ前輪方向に動かします。
2. フットレストを両サイドに広げます。
*フットレストを収納する際は逆の順番で収納してください。

△注意

フットレストの上に立たないでください。
フットレストを乗り降りする際の踏み台として使用しないで下さい。
フットレストの操作は大人が行って下さい。



三輪車が完成したら

取扱説明書にそって組み立てが完了しましたら、乗車前に以下の最終チェックを行ってください。(お子様が三輪車に乗っている状態でチェックしないでください。)

- 両方の後輪を引っ張り、フレームから外れないことを確認して下さい。
- 前輪を固定し、ハンドルに回転の力をあたえてもハンドルが回転しないことを確認してください。
- ハンドルをまっすぐにした状態で曲がっていないことを確認して下さい。
- ハンドルを上方向に引っ張り、抜けないことを確認して下さい。
- 車輪、サドル、ペダルなどにガタツキや緩みが無いことを確認して下さい。
- フットレストを上から押して、外れないことを確認して下さい。
- コントロールバーのピンが穴から出ていることを確認して下さい。
- コントロールバーを上方向に引っ張り、抜けないことを確認して下さい。

△注意

ゆるみガタツキ異音がある場合は組み立て手順を確認し、各部のネジをきつく締めて下さい。
それでも解決しない場合は弊社カスタマーまで連絡してください。

【株式会社中塚小児車工業所】 TEL 079-298-2279
(10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:00 ※祝祭日を除く月~金曜日)

*安全を確保する為にも車両の定期的なメンテナンスをお願いします。
各ネジがしっかりと締まっていることをご確認下さい。

タイヤのお手入れについて

*使用前は必ず空気圧を確認し、空気圧が少ない場合は付属の空気入れで適切に空気を入れてください。



<空気圧の目安>

タイヤを押して、弾力がありながら少しへこむ程度

空気圧が低いとタイヤの接地面積が広くなり走行抵抗が増し、三輪車が走行にくくなり、タイヤの摩擦やパンク、変形の原因になります。

空気圧が高すぎると、タイヤのパンクや破裂の原因となります。

親指でタイヤを押しても弾力が全くない場合や走行中に細かな振動が伝わる場合はバルブから空気を抜き調節してください。



付属の空気入れ

パンクしている又はパンクしている可能性がある場合はお近くのサイクルショップまでお問い合わせください。
弊社お客様サポートセンターではお受けいたしかねます。

タイヤは消耗品です。タイヤ交換が必要な場合は弊社カスタマーまでお問い合わせください。
(タイヤ交換は有償となります。)